

一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部：〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-8 号 機械振興会館内

TEL. 03 (3433) 5391

FAX. 03 (3434) 3354

西日本支部：〒566-8585 大阪府摂津市西一津屋 1-1

ダイキン工業(株) 油機事業部企画部

TEL. 06 (6349) 0241

FAX. 06 (6349) 9865

第 37 回政策委員会を開催しました

第 37 回政策委員会を 3 月 24 日（金）16:00～17:00 まで、芝パークホテルにて開催しました。来賓として経済産業省産業機械課横山課長補佐及び宮下係長をお招きしました。事務局より開会を宣し、梶本会長の議事進行により会議が進行しました。事務局は配布資料 1 号 で 2022 年度事業報告書（案）について以下のような概要説明を行いました。当業界の 2022 年の出荷額は、油圧部門では、3,883 億円（対前年比 2.3%減）、空気圧部門では、6,145 億円（対前年比 11.0%増）となり、全体で 1 兆 28 億円（対前年比 5.5%増）となった。



政策委員会会場風景

工業会では、WEB 等を活用とした効率的会議の推進などの業務の効率化を進め、国や JETRO の協力により、様々な海外情報の発信を行うとともに、

主 要 目 次

ISSN. 1345-2371

第 37 回政策委員会開催	1
委員会開催・活動状況	
標準化事業	2
技術調査事業	4
その他事業	4
国・関連団体等会議	5

今後の主要行事予定	5
-----------	---

（一社）日本フルードパワー工業会

URL : <http://www.jfpa.biz/>

デジタル社会への対応や次世代を担う若手技術者育成策を強化した。

続いて、資料2号で収支計算書（案）について、事業活動収入、同支出、投資活動収入、同支出について説明し、2022年度の収支差額は約25百万円のプラスとなり、次期繰越収支差額は、約122百万円となったことを説明しました。

議長が、議案について諮ったところ、異議がなかったことから、次回理事会に上程することが決まりました。会議終了後、安田課長にも来ていただき、EU-ETSの改革についてお話をしていただきながら、簡単な懇親会を行いました。

委員会開催・活動状況報告

（詳細については各担当者にご照会下さい）

~~~~~

標準化事業

~~~~~

油圧システム分科会

日 時 3月7日(火)、13:30~16:00

場 所 機械振興会館 JFPA 会議室+リモート

出席者 町田主査以下3名(うちリモート:3)

事務局 前畑

議 事

前回議事録の確認後、ISO 投票案件について、投票済み案件の報告があり、ISO1219-1: 定期見直し投票→継続(Confirm)、投票したとのこと。

次いで、ISO 国際会議について情報共有した(「* ISO 関連情報」参照)。

次いで、1/10 開催(ウェブ会議)の ISO/TC131/SC1/WG4 国際会議の報告があった。

次いで、JISB0142(油圧・空気圧システム及び機器用語)の改正について、対応国際規格(ISO5598)と比較しながら改正作業を行った。

最後に、来年度の活動計画について討議した。来年度は、現在、作業中の JISB0142 の JIS 化を引き続き進めることとした。

次回開催: 6月13日、機械振興会館+リモート

空気圧バルブ分科会

日 時 3月8日(水)、13:30~16:00

場 所 機械振興会館 JFPA 会議室+リモート

出席者 山崎主査以下5名(うちリモート:5)

事務局 前畑

議 事

前回議事録の確認後、ISO 投票について、投票済み案件の報告があり、ISO/SR5599-1: 定期見直し投票→継続(Confirm)、ISO/SR5599-2: 定期見直し投票→継続(Confirm)、ISO/SR15218: 定期見直し投票→継続(Confirm)、ISO/SR15407-2: 定期見直し投票→継続(Confirm)、ISO/SR20401: 定期見直し投票→継続(Confirm)、で投票したとのこと。

次いで、ISO 国際会議について情報共有した(「* ISO 関連情報」参照)。

次いで、JISB8672-2(空気圧試験による機器の信頼性評価—第2部: 方向制御弁)が2/20付けで改正発行されたとのこと。

最後に、来年度の活動計画について討議した。来年度は、JISB8375-1(空気圧用5ポート方向制御弁—第1部: 電気コネクタなしインタフェース取付面)及び JISB8375-2(空気圧用5ポート方向制御弁—第2部: 電気コネクタ付きインタフェース取付面)の見直しについて検討することとした。

次回開催: 5月23日、機械振興会館+リモート

空気圧システム分科会

日 時 3月15日(水)、13:30~16:00

場 所 機械振興会館 JFPA 会議室+リモート

出席者 鈴木主査以下5名(うちリモート:5)

事務局 前畑

議 事

委員の交代があり、CKD: 増尾秀三委員から松本成隆委員に交代された。

前回議事録の確認後、ISO 投票案件について、投票済み案件の報告があり、ISO/SR1219-1: 定期見直し投票→コメント付き継続(Confirm with comments)、で投票したとのこと。

次いで、ISO 国際会議について情報共有した(「* ISO 関連情報」参照)。

次いで、昨年11/9開催(ウェブ会議)及び2/27開催(ウェブ会議)の ISO/TC131/SC9/WG2 国際会議の報告があった。

次いで、JISB0142(油圧・空気圧システム及び機器用語)の改正について討議した。空気圧用語に関して、各委員の検討結果について審議した。

次いで、JFPS2011(空気圧用図記号の実用指針)の改正について討議した。主査の方で検討した改正案(変更必要箇所)に関して、各委員の検討結果を審議した。

最後に、来年度の活動計画について討議した。来年度は、引き続き、JISB0142 改正及び JFPS2011 改

正の検討を実施することとした。

次回開催：6月27日、機械振興会館＋リモート

油空圧シール分科会

日時 3月22日(水)、13:30～16:00

場所 機械振興会館 JFPA 会議室＋リモート

出席者 南主査以下14名(うちリモート:14)

事務局 前畑

議 事

委員の交代があり、SMC：菅井勝利委員から阿佐智智委員に、日東工器：真田秀幸委員から北川浩之委員に、交代された。

前回議事録の確認後、ISO投票案件について、投票済み案件の報告があり、ISO/DIS5119：DIS投票→反対、で投票したとのこと。また、新規投票案件について審議し、ISO/TC131/SC7/N731：ISO3601-2プロジェクト再開のCIB投票→賛成、で投票することとした。

次いで、ISO/DIS5119の結果報告があり、今後の対応について討議した。5/9開催予定(ドイツ・フランクフルト)のISO/TC131/SC7/WG10国際会議での議論のために小委員会を開催し日本意見をまとめておくこととした。

次いで、ISO国際会議について情報共有した(「*ISO関連情報」参照)。

次いで、JISB8396(油圧—シリンダー往復動用ピストン及びロッドシールのハウジング—寸法及び許容差)の改正について、対応国際規格(ISO5597)と比較しながら改正作業を行った。

最後に、来年度の活動計画について討議した。来年度は、引き続き、JISB8396改正を実施することとした。

次回開催：5月30日、機械振興会館＋リモート

油圧ポンプ・モータ分科会

日時 3月23日(木)、13:30～16:00

場所 機械振興会館 JFPA 会議室＋リモート

出席者 庄司主査以下10名(うちリモート:10)

事務局 前畑

議 事

前回議事録の確認後、ISO投票案件について、投票済み案件の報告があり、ISO/TC131/SC8/N744：ISO/TC131/SC8/WG13 コンベナー任命投票→賛成、で投票したとのこと。

次いで、ISO国際会議について情報共有した(「*ISO関連情報」参照)。

次いで、1/17開催(ウェブ会議)の

ISO/TC131/SC8/WG13国際会議の報告があった。

次いで、JISB8661(電気及び電子制御式油圧ポンプ試験方法)の改正について討議した。各委員で対応国際規格(ISO17559)との比較結果を踏まえ、改正必要箇所の修正作業を行うこととした。

最後に、来年度の活動計画について討議した。来年度は、引き続き、JISB8661改正を実施することとした。

その他情報交換として、PFAS(パーフルオロアルキルとポリフルオロアルキル化合物)規制に関しての意見交換を行った。対象はシール関係部品であり、今後、シールメーカー等への情報収集をしていくこととした。

次回開催：6月20日、機械振興会館＋リモート

J I S原案作成委員会

日時 3月27日(月)、10:00～11:30

場所 機械振興会館 JFPA 会議室＋リモート

出席者 北川・香川委員長以下11名(うちリモート:11)

事務局 前畑

議 事

北川油圧委員長(東京工業大学名誉教授)・香川空気圧委員長(東京工業大学名誉教授)の挨拶及び各委員自己紹介の後、①JISB8377-2「油圧・空気圧システム及び機器—シリンダの試験・検査—第2部：油圧シリンダ受渡検査」(油空圧シリンダ分科会)、のJ I S原案について審議を行った。

審議の結果、各委員からの指摘事項に対して修正し、2023年5月末までに日本規格協会へ成果物(原案及び各種帳票)を提出することとした。

*ISOの動き

- ・2023年度のISO/TC131関連国際会議は、春季(5/8-12)：ドイツ・フランクフルト、秋季(10/16-20)：アメリカ・ミルウォーキー、にて開催予定。
- ・2023年度のISO/TC118/SC4関連国際会議は、9/19-20：アメリカ・オースチン、その他(6月、11月)：ウェブ会議、にて開催予定。
- ・今月開催されたISO国際会議は下記の通り。会議の詳細については、別途、報告書を作成・発行します。
 - 3/01：TC118/SC3/WG4：ウェブ会議：日本参加者5
 - 3/02：TC131/SC8/WG13：ウェブ会議：日本参加者1
 - 3/15：TC118/SC3/WG4：ウェブ会議：日本参加者4
 - 3/16：TC131/SC3/WG7：ウェブ会議：日本参加者1
 - 3/29：TC118/SC3/WG4：ウェブ会議：日本参加者3

~~~~~  
技術調査事業  
~~~~~

技術委員会空気圧部会第 600 回特許分科会
日 時 3 月 24 日 (金) 13 : 30 ~ 15 : 30
場 所 Web 会議
出席者 安田幹事以下 4 名
事務局 吉田
議 事

前回議事録確認後、公報の検討と無効理由調査について審議した。2 件について引き続き調査をすることとした。2023 年度特許分科会運用計画について意見調整を行った。2022 年度の活動内容についてまとめた。

次回開催 : 4 月 21 日 (金) Web 会議

~~~~~  
その他事業  
~~~~~

空気圧基礎講座【製品実習】

日時 2023 年 3 月 17 日 (金) 13:10~16:30
場所 法政大学 新見付校舎 9 階
創造空間サロン 1

参加 7 名

講師 日本フルードパワー工業会 大熊
事務局 大熊

フルードパワーの更なる発展を目的として、未来の設計者へのフルードパワー講習会を法政大学 デザイン工学部システムデザイン学科の 3 年生と 4 年生の方を対象として実施した。

講習内容としては、通常実施している空気圧基礎講座（製品実習）と同じ、空気圧トレーニングキットを使用し指定された空気圧回路において、各空気圧機器にどのような現象が発生するかを体験してもらうものである。この講習会によって、J I S 記号による簡単な空気圧回路を理解し組めるようになるとともに、各空気圧製品の機能や現象を製品を触りながら、理解してもらえた。

各実施項目は以下の通り。

- ・残圧排気弁
- ・シリンダの速度制御
- ・シリンダのエアクッション
- ・サイレンサの消音効果
- ・2 位置シングル・ダブルソレノイド
- ・クローズドセンタ

- 中間停止・残圧排気・再起動
- ・エキゾーストセンタ
- 中間停止・飛出し防止・停止制度
- ・プレッシャセンタ
- 両加圧回路・非常停止と再起動・残圧排気



写真1 全体の製品実習の状況



写真2 各種質問への対応状況



写真3 製品実習状況

講習会終了後のアンケート調査を行い、以下の通りの回答があった。

- ・空気圧に対してのイメージは、複雑でイメージするのが難しいものだと思っていたが、原理自体は

とても単純に動きを制御できるものだということに感動した。

- ・今回の講習会は空気圧であるが、油圧にも精通するものがあり、空気圧と油圧の違いなどについても勉強になった。
- ・精密機器を触ることはあまりないので、楽しかった。最初はとても難しく感じたが、少しずつ理解できるようになって興味が沸いてきた。

※今回の講習会の実施にあたって、法政大学 デザイン工学部 システムデザイン学科 田中 豊教授にご協力いただき開催させることができました。また、編集委員会の本間副委員長にも見学を兼ねて講師へのご対応をしていただきました。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

~~~~~  
国・関連団体等会議  
~~~~~

第84回事業基盤研究委員会（日機連主催）
日時：3月18日（水）14:30～16:00
場所：機械振興会館 6D-3 会議室 WEB
出席者：藤原
2022 年度ポストコロナの製造業グローバルバリューチェーン（GVC）変革に関する調査研究の報告

海外業務懇談会（日機連主催）
日時：3月22日（水）12:00～14:00
場所：日機連会議室
出席者：藤原

第1回労働安全衛生部会
日時：3月22日（水）14:00～15:30
場所：機械振興会館 6D-2 会議室 WEB
出席者：藤原
講演：「第14次労働災害防止計画について」
講師：佐藤誠様 厚生労働省労働基準局安全衛生部
安全課主任中央産業安全専門官

~~~~~  
今後の主要行事予定  
~~~~~

※2023 年
☆4月21日（金）理事会・懇親会
☆5月18日（木）定時総会・懇親会
☆5月19日（金）JFPA ゴルフ懇親会

☆10月19日（木）西日本支部総会・理事懇談会
☆10月20日（金）ゴルフ懇親会
☆12月21日（木）政策委員会
※2024 年
☆1月17日（水）理事会・年始会

~~~~~  
3月に開催された当会各委員会に出席された皆様は以下の通りです。（敬称略）  
~~~~~

（標準化事業）
油圧システム分科会
開催日 3月7日（火）
出席者
主 査 町田哲治（東京計器）
委 員 伊藤隆（カヤバ）
〃 山本裕（ボッシュ・レックスロス）

空気圧バルブ分科会
開催日 3月8日（水）
出席者
主 査 山崎慎也（SMC）
委 員 田路渡（甲南電機）
〃 保坂周一（コガネイ）
〃 伊藤新治（CKD）
〃 八手又秀浩（日本ピスコ）

空気圧システム分科会
開催日 3月15日（水）
出席者
主 査 鈴木一成（コンバム）
委 員 張本護平（SMC）
〃 吉田典世（甲南電機）
〃 増尾秀三（CKD）
〃 松本成隆（CKD）

油空圧シール分科会
開催日 3月22日（水）
出席者
主 査 南暢（バルカー）
委 員 安西祐二（阪上製作所）
〃 但木郁夫（荒井製作所）
〃 寺島剛資（エア・ウォーター・マッハ）
〃 宮本博夫（NOK）
〃 宗岡祥平（NOK）
〃 高牟礼辰雄（J F P A）

〃 菅井勝利 (SMC)
〃 阿佐美智 (SMC)
〃 伊藤清明 (カヤバ)
〃 曾谷崇 (甲南電機)
〃 菊地大輔 (東京計器)
〃 真田秀幸 (日東工器)
〃 北川浩之 (日東工器)

油圧ポンプ・モータ分科会

開催日 3月23日(木)

出席者

主 査 庄司忠史 (ダイキン工業)

委 員 黒川道夫 (イトン)

〃 齋藤啓司 (カヤバ)
〃 吉村勇 (川崎重工業)
〃 黒武者淳也 (島津製作所)
〃 高木賢一
(ジェイテクトフルードパワーシステム)
〃 辻井喜勝 (タカコ)
〃 鈴木健吾 (不二越)
〃 宮田拓也 (小松製作所)
〃 藪内愛智 (日立建機)

J I S原案作成委員会

開催日 3月27日(月)

出席者

油圧委員長 北川能 (東工大名誉教授)

空気圧委員長 香川利春 (東工大名誉教授)

委 員 眞田一志 (横浜国立大学)

〃 横山博之 (経済産業省)
〃 伊藤輝 (日本規格協会)
〃 大槻文芳 (日本工作機械工業会)
〃 中野喜之 (パナソニック P E)
〃 渡部文雄 (日本シリンダ共同事業)
〃 東川智信 (T A I Y O)
〃 田村健 (SMC)
〃 塩田浩司 (コガネイ)

ISO/TC118/SC3/WG4 国際会議

開催日 3月1日(水)

出席者

委 員 金井陽二 (ヨコタ工業)
〃 久門崇也 (瓜生製作)
〃 田野功二 (瓜生製作)
〃 木村秀和 (瓜生製作)

開催日 3月2日(木)

出席者

委 員 浦井隆宏 (ボッシュ・レックスロス)

ISO/TC118/SC3/WG4 国際会議

開催日 3月15日(水)

出席者

委 員 金井陽二 (ヨコタ工業)
〃 久門崇也 (瓜生製作)
〃 田野功二 (瓜生製作)
〃 石川さやか (瓜生製作)

ISO/TC118/SC3/WG7 国際会議

開催日 3月16日(木)

出席者

委 員 山城直人 (工機ホールディングス)

ISO/TC118/SC3/WG4 国際会議

開催日 3月29日(水)

出席者

委 員 田野功二 (瓜生製作)
〃 久門崇也 (瓜生製作)
〃 石川さやか (瓜生製作)

(技術調査事業)

技術委員会空気圧部会第600回特許分科会

開催日 3月24日(金)

出席者

幹 事 安田善仁 (甲南電機)
委 員 井野雅康 (SMC)
〃 下川一幸 (コガネイ)
〃 瀧 芳久 (CKD)

(振興対策事業)

シリンダ部会

開催日 3月10日(金)

部会長 原 俊之 (カヤバ)

委 員 渡辺和功 (大垣鐵工所)
〃 藤井茂男 (光陽精機)
〃 足立琢哉 (南武)
〃 市川琢磨 (日本シリンダ共同事業)
〃 沢辺 充 (三尾製作所)
〃 石井 貴 代理：片瀬 (油研工業)

ISO/TC131/SC8/WG13 国際会議

~~~~~

## 月間行事概要

~~~~~

〈3月〉

7日（火）

- ・標準化（委）油圧システム分科会

8日（水）

- ・標準化（委）空気圧バルブ分科会

10日（金）

- ・振興対策 シリンダ部会

15日（水）

- ・標準化（委）空気圧システム分科会

17日（金）

- ・空気圧基礎講座（製品実習）

22日（水）

- ・標準化（委）油空圧シール分科会

23日（木）

- ・標準化（委）油圧ポンプ・モータ分科会

24日（金）

- ・技術（委）空気圧部会第600回特許分科会

27日（月）

- ・標準化（委）J I S原案作成委員会

☆経済産業省ホームページ

経済産業省のHPでは①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>

☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁HPでも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/>
